

一 読み

/12

二 画数

/4

三 送りがな

/5

四 熟語の構成

/5

五 部首

/4

六 対義語

/5

七 書き取り

/14

合計

/49

合格のめやす

35問(7割)

一 線の漢字の読みを、ひらがなで書きましょう。

① 手をあらって衛生に気をつける。

② 佐賀県は九州にある。

③ 大きな城が見える。

④ 学校の門でまっている。

⑤ 昨年より大きくなった。

⑥ 赤と青、両方ともすきな色だ。

⑦ 公みんかんで子どもまつりがある。

⑧ 金属でできたどうぐ。

⑨ 画用紙に花のえをかく。

⑩ カレーに玉ねぎをいれる。

⑪ 庭に花のたねをまく。

⑫ いしゃになることを志す。

二 次の漢字は、何画で書きますか。数字で書きましょう。

① 曜

画

② 験

画

③ 品

画

④ 常

画

三

——線のことばを、漢字一字と送りがなで書きましょう。

れい

くるまがとまる。

止まる

① 親にさからう。

② お寺におまいるりをする。

③ タやけの空がうつくしい。

④ いすからたつ。

⑤ ノートを一さつかう。

四

次の熟語の組み立ては、「」の「ア～エ」のどれにあたりますか。記号で書きましょう。

ア 同じような意味の漢字を組み合わせたもの(れい 岩石)

イ 反対や対になる意味の漢字を組み合わせたもの(れい 左右)

ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの(れい 青空)

エ 下の漢字が「ゝを」「ゝに」にあたるもの(れい 読書)

① 最適

② 新旧

③ 貯水

④ 衣服

⑤ 良心

五

部首がつく漢字を□に書きましょう。□の右は読みです。

れい

イ

(にんべん)

休

やす

む

貝

(かい)

①

ざい

力

②

ます

しい

小

(りっしんべん)

③

せい

格

④

愛

じょう

六

反対の意味のことを、「」「からえらんで漢字で書きましょう。

れい

大きい ⇄ 小さい

「へらす だんぞく とくてん げんそく せいけつ」

①

失点 ⇄

②

連続 ⇄

③

増やす ⇄

④

例外 ⇄

⑤

不潔 ⇄

七

——線のことばを、漢字で書きましよう。

① 父のつまは母だ。

② きりんはくびがながい。

③ おもったことをしようじきにはなす。

④ せかいがへいわでありますように。

⑤ ねるまえににつきをかく。

⑥ 木のみきにさわる。

⑦ まつの木がならんでいる。

⑧ てんいんさんに売り場を聞いた。

⑨ れんらくがたえる。

⑩ 道にまよう。

⑪ 電車がこんざつする。

⑫ おやつはなにがいいかな。

⑬ うんどう会ではたをふる。

⑭ むかし話に山のかみさまが出てくる。

